



▲イサキも五目狙いも底からのタナ取りとなる

・Tackle Guide
イサキやアジ、タイや根魚などさまざまな魚が釣れるので、タックルは汎用性に優れた7:3調子のライトゲームロッドがおすすすめ。全長2メートル前後であれば取り回しがよく、シャクリや誘いといった操作も行いやすい。

右ミヨシの水村さん、右胴の間の高梨さんにも同サイズが釣れ上がり、少し遅れて右トモの鳥塚さんが25センチ級をキヤッチ。
しかし当日のイサキの食いは

は渋く、追い食いを狙っても単発止まり。
しばらくイサキを狙うが好転しないため、五目釣りのポイント和田沖へ向かう。
「全長4.5メートル、ハリス3号の3本バリ仕掛けに交換しておいてください」とのアナウンスのあと、先ほどよりや



▲当日最大の35センチ級のキダイ。ダブル、トリプルもしばしばで数釣りも楽しめる

旬の沖釣りをエンジョイ!

今がチャンス!
これから楽しみ!

釣りどきレポート

Best Season Report

今年は梅雨が長引くかと思いきや
6月初旬現在、関東地方は入梅の発表なし。
いずれにせよ好天が続いている今が釣りどき、
ジャンジャン海に行きましょう!

色いろな魚を一度に堪能
南房のコマセ五目好調!

◎南房江見港発↓江見く和田沖

本誌編集部/近田憲男 Norio Chikuda

色いろな魚を釣って沖釣りの夏を満喫したいなら、南房江見港・第二絹丸のコマセ五目がおすすすめ。

朝イチにイサキを狙い、お土産が十分となった時点でやや深場の五目狙いへ転じるスタイルで出船しており、五目で釣れる魚はハナダイ、キダイ、アマダイ、アジ、サバ、カイワリ、マハタ、ヒラメ、メバル、カサゴなど。
何が掛かっているのか想像しながら巻き上げているときに至福の時間で、これを楽しみにしている常連さんも多いそうだ。

イサキ狙いからスタート

取材に訪れたのは5月下旬港に集まった乗船客は4人、私は船長の指示で左ミヨシに入る。
準備が整ったところで5時に出船、ゆっくり南下して15

知得! Tips and Tricks 五目釣り仕掛け考

五目釣りの仕掛けは図のとおり、ハリス3号の全長4.5メートルが基準となるが、船長がポイントごとに実績釣り物を教えてくれるため、常連さんはマダイならハリス4号6メートルの1本バリ、アマダイならハリス4号1.7メートルの2本バリという具合にさまざまな仕掛けを用意し、その都度狙いの釣り物に対応した仕掛けに交換して釣っていた。

▲水村さんが船内に持ち込む仕掛けは50組以上

分ほどで江見沖のイサキポイントに到着。大川浅雄船長によると、点在する根周りにイサキの群れが着いているそう。

釣り方をうかがうと、「コマセカゴの調整は、上窓を4分の1ほど開き、下窓は全閉。アミコマセは8分目ほど詰めてください。タナ取りは底から仕掛けが着底したら糸フケを取り、コマセを2〜3回に分けて振り、5メー

トル巻き上げて待ちます。追い食いを狙うときはアタリがあったタナで待つていてください」と教えてくれた。
「水深25メートルです。底上5メートルでやってみてください」とのアナウンスで開始。4人も全長3.5メートル、ハリス1.5〜2号の3本バリ仕掛けに各自が持参したオキアミを付けて投入。
左胴の間の水谷さんが20センチ級のイサキを取り込むと、

を激しくたくアタリがきて、25センチ級のハナダイとキダイのダブル、水谷さんが30センチ級のアジとサバのダブルと続く。

その後、鳥塚さんの竿に強い引き込みがきた。根掛かりの心配はないので時間をかけて巻き上げ、やがて海面下に姿を現したのは40センチ級のアマダイ。

「五目釣りは色いろな魚が釣れて楽しいですね。なかでもアマダイを釣ったかったです」と鳥塚さんはうれしそうにクーラーにしまっ。

沖揚がりまで残り1時間になり私も竿を出す。オキアミを付けた3本バリ仕掛けを投入し、コマセを振って底からハリス分巻き上げて竿を止めるとすぐに竿先がククンとたたかれた。

そのままのタナで追い食いを狙うと、重量感が増した。ダグンと一層強く引き込まれたところで巻き上げると25センチ級のキダイのダブルだ。

その後25センチのキダイを取り込んだところで11時半の沖揚がり。

釣果はイサキのほか、五目釣りはキダイをメインにハナダイ、アジ、サバ、ヒラメ、カイワリ、マハタ、ヒラメ、



▶取り込みは抜き上げが基本。良型のときはタモを頼もう

多彩な魚種で賑やか

「水深93メートル。タナは底から5メートルです。ここは砂地でハナダイやキダイ、アマダイの実績が高いですよ」とのアナウンスで再開。
1投目から水村さんの竿先

◎船宿information
南房江見港
第二絹丸
☎090・1044・2678
(詳細は巻末の情報欄参照)

大川 浅雄船長

▶料金=コマセ五目乗合一人1万円(コマセ、氷付き)
▶備考=出船時間等詳細は電話確認。付けエサのオキアミは持参。駐車場あり